

なかさと

平成16年

11月号

No.578

毎月10日発行

November

発行/中里村役場 編集/総務課

〒92-0092 新潟県中魚沼郡中里村大字田沢己2133番地 TEL.0257-63-3111 FAX.0257-63-2044

ホームページ <http://www.vill.nakasato.niigata.jp> Eメール info@vill.nakasato.niigata.jp

平成16年10月23日

県内各地で爪跡を残した新潟県中越地震。中里村も多くの被害がでました。「土倉なぎ」では地滑りがおこり、下方の田まで土砂が崩れました。

50th

10/23

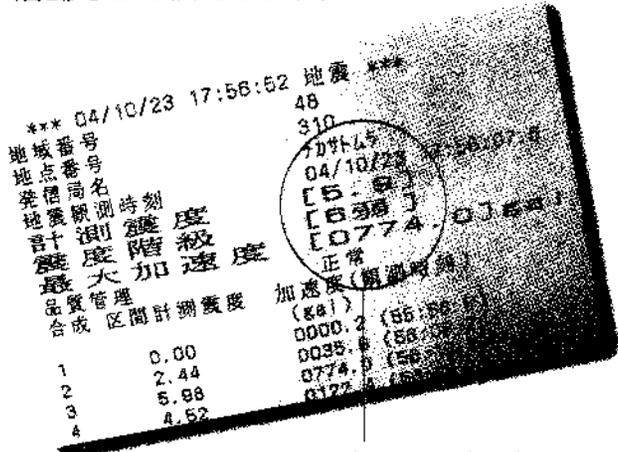
中里村を襲った突然の天災

新潟中越地震



[写真上]
建物の半分が
取り壊される中里村役場

10月23日(土)、新潟県中越地方を
大きな地震が襲いました。中里村でも震度6弱を記録し、
地震による災害では近年まれにない被害となりました。
個人の住宅、公共施設、道路等さまざまな損害を与えました。
今回の号では地震における中里村の状況やボランティアの方々の
活動などお伝えします。



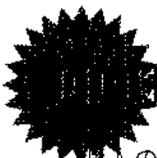
震度計は"震度6弱"を記録した



地震発生止まった役場内の時計

地震による中里村の被災状況 (11月8日 7:00現在)

| 被災状況 | | | | | | | | | | | |
|------|-------|----|----|------|------|------|------|-----|----|----|------|
| 死者 | 行方不明者 | 重症 | 軽症 | 家屋全壊 | 家屋半壊 | 一部損壊 | 公共施設 | その他 | 道路 | 河川 | 崖崩れ等 |
| 0 | 0 | 2 | 5 | 0 | 2 | 21 | 7 | 8 | 63 | 3 | 19 |



中里村役場庁舎が半壊。取り壊しが決定 — 中里村役場庁舎の被害 —

個人の住宅、商店など被害がでておりますが、中里村役場の庁舎も例外ではありませんでした。

役場庁舎は正面玄関の部分の旧庁舎と呼ぶ建物と、税務課や企画観光課が入っていた新庁舎と呼ぶ建物に分かれています。

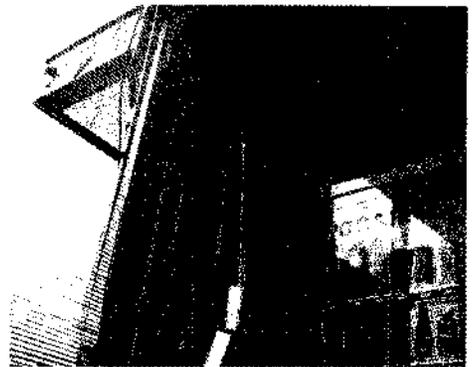


▲階段の壁も崩れ、鉄筋が見えています



▲住民ホールの柱も崩壊

◀民生課内の柱。完全に亀裂が入っている

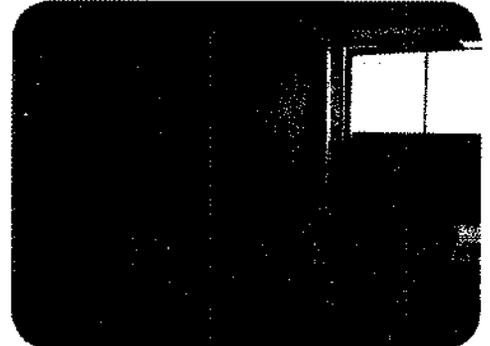


昭和41年建築の旧庁舎は、既に老朽化が進んでいましたが、今回の地震によって使用に耐えられないほどのダメージを受けました。大きなコンクリートの柱に大きな亀裂が入り、鉄筋があらわになりました。判定した建築業者の方は「今にも崩れる状態。危険だから絶対に近寄らないでほしい。」と話していました。

新庁舎は、柱など建物の構造上に大きな損傷はなく、そのまま業務を行えます。ただ、外壁のコンクリートが落ちる危険がありますので、入口以外の外壁部分には近づかないようお願いいたします。



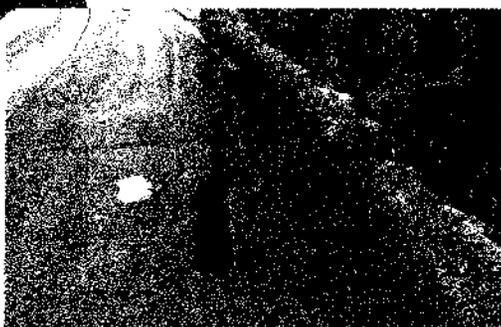
▲棚が散乱した第4会議室



▲壁が一面はがれた第一委員会室



如来寺集落の一部世帯に避難勧告 — 道路等の被災状況とその影響 —



▲村道『如来寺大原線』

前ページの被災状況を見てもわかるとおり、村内各地で道路等被害が出ています。中でも住民に直接影響を及ぼした箇所が村道『如来寺大原線』です。問題の箇所は道路が完全に亀裂し崩壊しているため、地滑りの危険がありました。この部分の下方には如来寺集落の14世帯があり、該当の世帯には避難勧告が発令されました。

この他に、宮中～鹿渡り間の国道353号線で地滑りがおき、完全に道路が土砂で覆われたりするなど、各地で被害が見られました。



▲国道353号線(宮中～鹿渡り間)

▶林道田代線



災害の中で芽生えた小さな光

中里村災害ボランティアセンターの活動

●ボランティアセンターの立ち上げ

10月23日の地震を受け、中里村社会福祉協議会では24日から独り暮らしの高齢者等を対象に被災状況の調査を始めました。そして「村民一人ひとりのケアこそ必要。手助けがほしい。」と判断し、25日にボランティアセンターの立ち上げを村と協議しました。

これを受けて、25日午後9時、NPO法人国際ボランティア学生協会（IVUS A ヴューサー）が東京世田谷を出発し、中里村に向かいました。これは中里村役場に勤めている協会OBが同協会に派遣依頼をしたためです。

駆けつけたのは法政、国士館、フェリス女学院、早稲田大学など首都圏の大学生約40名。「緊急災害派遣」の旗が張られた車にはテント、発電機、炊き出し用の釜、スコップ等が積まれ、メンバーは作業着にヘルメット、肩には連絡用のトランシーバー。同協会は阪神大震災や台湾大震災など数々の災害現場を踏み、ノウハウを十分持っている団体です。

●NPO法人国際ボランティア学生協会の来村

同協会事務局員の江藤準人さん(24)は「東京都内の書店にいる時に突如、地震が起こったが、またいつもと同じような震度だと思つて落ちていた。しかし、その30分後、『地震で村内は』パニック状態。まだ情報が集められないが、先遣隊派遣の準備をしてくれ。」と中里村役場に勤めている協会の先輩から一通のメールが届いた。一瞬何のメールか分からず、携帯に電話をかけてみたが、混雑して繋がらず、胸騒ぎがして、家に駆け戻った。テレビから流れてくる新潟の映像を見て、そのメールの意味を知り、至急派遣の準備を整え、派遣の要請を待った」と話していました。また、「今年の水害でも新潟に行つていたし、中里村も先輩たちが以前、雪原カーニバルのボランティアでお世話になったと聞いていたというところもあって、凄く心配で『直ぐにも行かなくちゃ』と思つた」と話すのは同じく参加した法政大学2年船越楓さん

(20)。26日の未明に中里村に到着したイヴューサーのメンバーはわずかな仮眠にはいりました。

●活動の中の「声」

26日午前8時30分から中里村社会福祉協議会の事務所において、イヴューサーメンバー、社会福祉協議会職員、役場職員、前日の夕方から中里村に入つていた長野県庁職員の代表者と打合せを行い、中里村総合センター内に「中里村災害ボランティアセンター」を立ち上げました。

ボランティアセンターにも多い日で約70名のボランティアが、村内や県内外から集まってきました。みなしで依頼を受け付け、散居家の片付けや土砂の撤去、搬送などの作業を行いました。またボランティアのうち村内のボランティアでは高校生の姿が目立ちました。豊里の高校生井之

光さん(17)は「テレビでしか見たことがなかったことが自分自身の周りで起こつた。なんとかこの地域の役に立ちたい」と思い参加したとのこと。



アの管さん



毎日活動が終わった後打合せをする

嬉しくて涙が出る」、「来てくれてありがとう」、「こんな元気な学生さんがいると心強いね」と声が掛けられました。「地域の人たちの温かさや強さに自分の方が元気づけられました」東京家政大3年宮本まどかさん(21)。

「独り暮らしのおばあさんの『他の人に片付けてもらうのはどうかと思っただけ、一人でできなくて…。来てくれて本当に助かりました。ありがとうね』という言葉を聞いて、来てよかったです」と笑顔を見せたのは日本女子体育大1年佐藤美幸さん(18)と法政大3年増喜太一さん(21)。田中の高校生滝沢泰介さん(17)、新里の高校生岡村早紀さん(18)も「疲れるけど、やりがいがある。『ありがとう』という言葉が凄く嬉しい」と笑顔を見せていました。

法政大2年外木絢子さん(20)は「ボランティアを受けるのが初めての人ばかり。最初は『人に迷惑を掛けたくない』と遠慮する人が多かった」と話す。このため、ボランティアの皆さんは「地域に溶け込むことが一番の課題」として、工夫を凝らしました。顔を覚えてもらうため名札を付けて、村のあちこちであいさつを始めました。国士館大2年滝誠一郎さん(20)は「少しでも気軽に声を掛けてもらえたら」と背中に「災害救助犬」と書いたガムテープを張り、住民の笑顔を誘っていました。民家を一軒一軒回り、「何か手伝える」とはありませんか。」と声を掛けるボランティアの姿に住民からも「若いもんがこうやって来てくれると



手伝うことはありませんか？と声をかけるボランティア

●ボランティアセンターの閉鎖

村内の一軒一軒を回り、要望のあった復旧作業が終えた31日に中里村災害ボランティアセンターを閉鎖しました。

31日午後10時、イヴューサの緊急災害派遣隊が帰路に着きました。ボランティアセンター運営の中心であった外木さんは最後に「多くのことが残したまま、私たちは中里村を後にする。もし、私たちが中里村にいたことで、何かしら良かったと思っただけのことがあったならば、そんなに嬉しいことは他にはありません」と言い残して去りました。

●今後の対応

一軒一軒の家庭を回っている中で、「この辺は被害が少なかったから大丈夫だ」という声も多く聞かれましたが、「(いつまた余震がくるかと思うと)おっかねえ」、「早く安心して暮らしたい。地震がいつおさまるか不安」、「大雪で家が潰れないか不安。冬になってからまた来て欲しい。」といった声も少なくありませんでした。

今後(11月1日以降)の災害復旧ボランティアの要望などは、中里村社会福祉協議会が窓口となり、地元のボランティアの皆さんが中心となって中里村の災害復旧に努めていく予定です。

社会福祉協議会事務局長の浦井昌寿さんは「ボランティアが去った後も住民が

頑張れるよう、元気なパワーを村においていってもらった」と話していました。

倉俣の高校生島田智代さん(18)を始め、参加した村内のボランティアは「今まではボランティアって特別なことだと思っていた。(今回の活動を通じて)ボランティアに対する考えが変わった。是非また参加したい」と口々にしていました。



ボランティア活動中もたくさんの笑顔が見えました

●今回の災害を通して得たもの

「最初は自分に何ができるか不安だったけど、自分でも何かできるんだと自信になった」と下山の高校生鈴木朝美さん(18)が言うとおり、ボランティアの皆さんは、ボランティア活動を通して逆に自分自身が得たものが多かったと感じていたようです。

中里村は今回の地震で多大な損害を受け、失った物も数多くあります。しかし、その中でしっかりと育ってきている小さな芽を発見したことも確かです。

1 この度の地震による「家屋」の被害状況報告のお願い

「家屋」の被害状況は、区長さんを通じて申し出のあった物件について、現在調査中です。修復が必要で報告の済んでない家屋については至急役場に被害の様子を連絡してください。その後に役場から被害調査にお伺いいたします。

なお、既に修理を始めた世帯や早急に修理が必要な世帯は、施工大工さんより被災状況の写真と修理の見積書の用意をお願いします。修理されていない世帯においてもできる限り被災状況の写真を撮っておいてください。

役場では、これらの状況を把握し被災者からの申し出による罹災証明書(※)の発行や災害救助法等の適用に対処するため、実施するものです。

※罹災証明書…税務課で受け付けし、現場確認後に証明書を発行します。

担当窓口電話 ●税務課: 61-3030 ●建設課: 63-2512

【平成17年度 保育園入園受付】

平成17年度に保育に欠ける児の保育園入園募集を次のとおり行います。

●認可保育園の定員

- 〈認可保育園〉
- 中里保育園 …… 90名
 - 南保育園 …… 90名
- 〈僻地保育園〉
- 貝野保育園 …… 50名
 - 倉俣保育園 …… 60名

●保育時間

- 平日 午前8:30から午後4:00まで
- 土曜 午前8:30から午前11:30まで
- ※第2・4土曜日は希望制で保育を行います
- ※認可保育園については、希望により平日の午前7:45から午後6:15まで保育を行います。

●保育料(認可保育園)

- ・17年度保育料の徴収基準は16年度と同じとします。
- ・新市内の保育園(中里地域以外)についても、中里地域内に住所を有する世帯は中里の基準での徴収となります。
- ・保育料は、市町村民税の確定時期にあわせて4・5・6月分を暫定保育料で徴収し、7月分から確定した額で徴収します。その際に差額が生じて7月以降の保育料から差額調整は行いません。

●入園資格(認可保育園)

保育に欠ける児でおおむね生後11ヶ月以上児より保育します。ただし、児の状況により受け入れが困難と思われる児童は入園をお断りする場合があります。

●受付期間

11月1日(月)から11月15日(月)まで

●提出書類

- ・入園申込書、家庭調査表、確約書が必要です。
- ・中里地域以外の保育園を希望される方も申請書を提出してください。
- ・年度途中での入園を希望している方もこの期間中に必ず申請書を提出してください。年度途中の入園については、特別な事情がある場合を除きお断りします。
- ※入園申込書類などは、各保育園と民生課に用意してあります。

●お問い合わせ先

各保育園または民生課まで

■お問い合わせ先■

中里村役場民生課 福祉係 ☎63-3121

人生の出来別れ

出生



心愛 {大石 晋 友美} 上山

涼哉 {村山 友幸 聖子} 田沢

死亡



樋口 フサ (91) 白羽毛

上原 イソ (85) 上山

村山 藤夫 (69) 宮中

高橋 マン (84) 田中

桑原 マツ (95) 東田尻

山本 富治 (85) 小出

羽鳥 タマ井 (87) 新屋敷

中島 ヨシ (94) 堀之内

南雲 清一 (89) 堀之内

三輪 トキ (91) 七川荘

※掲載を希望しない方は届け出の際に申し出てください。

今月の納税と振替日

■固定資産税 (11月30日)

■国保税 (11月30日)

■介護保険料 (11月30日)

■保育料 (11月30日)

■上下水道 (11月25日)

※上記の日に振替できなかった場合は12月10日に再振替を行います。

- 交通事故件数..... 20件
- 死者..... 0人
- 傷者..... 21人
- 死亡事故ゼロ..... 628日

2 中里村内小中学校の主なイベントの変更のお知らせ

10月24日(日)開催予定だった小学校の文化祭

田沢小 → 11月14日(日)に延期 (時間) 8:40~

倉俣小 → 11月20日(土)に延期 (時間) 13:15~

貝野小 → 11月13日(土)に延期 (時間) 9:00~

清津峡小 → 11月21日(日)に延期 (時間) 13:00~

10月31日(日)開催予定だった中里中学校の合唱コンクール

→ 12月12日(日)に延期 (時間) 13:00~

11月7日(日)開催予定だった中里中学校の20周年記念式典

→ 12月12日(日)に延期 (時間) 10:00~

※詳細は各学校へお問い合わせください。

学校教育課 ☎63-4460

3 ドーム中里き☆ら○らのお知らせ

施設の点検・修理のため、しばらくの間、投影は休止させていただきます。

4 「新潟県中越地震」こころのケアについて

◎事故・災害によるショックで、こころもケガをします。

こころがケガをすると、いろいろなことがおこります。

- 眠れない
- 誰とも話す気になれない
- イライラする
- 体の調子が悪い
- 子どもの精神状態が不安定 など

こんな症状がある方は、専門家が相談に応じます。

◆「平成16年度新潟県中越地震」こころのケアホットライン
フリーダイヤル 0120-913-600

専用電話 025-281-5773 毎日 午前8時30分~午後10時

◆身近な相談窓口

役場 民生課 保健衛生係(七川荘1階ロビー) ☎63-3121

十日町保健所 ☎57-2400

水道係からののお知らせ

11月23日(火)から11月30日(火)にかけて水道メーター検針を行います。検針を行う際、メーター器の上に鉢やプランターなど物を置いたり、近くに犬がいたりすると検針ができませんことがあります。

本年度最後の検針となりますので、スムーズに検針ができるよう御協力をお願いします。

◆お問合せ先 環境課 水道係 ☎63-2514



11月8日は「いい歯の日」



11月8日「いい歯の日」に5歳児・12歳児のむし歯のない子38名が表彰されました。皆さんも歯の健康に気をつけて年2回は歯科健診を受けましょう。
※敬称は略させていただきます。

●5歳児 (13名)

上原玲央、江口紗也香、太嶋雪乃、吉樂由佳里、小巻澤一旭、小柳広、高橋美紀、高橋美沙季、高橋真紀、富井勝美、服部芽衣、丸山博士、村山たまき

●12歳児 (25名)

熱田綾也、阿部美津紀、池田大河、池田大地、石沢慶介、江口拓実、江口晃由、大島藍、大島智春、鈴木翔太、鈴木里奈、鈴木龍平、南雲保奈美、服部美穂、羽鳥寿々花、樋口雄紀、廣田真祈子、村山歩、村山ゆりか、山田大生、山田太郎、山田哲也、山田三恵、山本瑞季、渡邊亮介

しあわせ
宅急便

11月の

結婚

けっこんそうだんしつ

相談室



相談員

樋口節子 (荒屋)
☎63-2055

●とき 11月25日(木)

AM10:00~11:30

●ところ 総合センター

どんな相談でも結構ですので気楽においでください。
※相談室に来れない方は自宅へ直接連絡して頂いても構いません。

休日救急医

11/14 田中外科医院 十日町市 ☎52-2403

11/21 たかき医院 十日町市 ☎58-2361

11/21 上村病院 中里村 ☎63-2111

11/23 本町クリニック 十日町市 ☎50-1160

11/28 小林内科医院 十日町市 ☎52-7155

このたびの突然の大地震で被災された皆様におかれましては心よりお見舞い申し上げます。村内でも住宅や生活に大きな影響がありました。役場も庁舎が4ヶ所にわかれ、住民の皆さんには何がとご不便をおかけすることと思っております。役場は地震後、早急に対策本部を立ち上げ、災害に対処したのですが、職員が多くが初めての経験なので正直戸惑った部分もありました。また、情報が交錯してしまったり、情報の伝達が全体まで行き届かず、住民の皆さんへの対応に不備があった部分もあつたと思っております。けれども、その責務の元にほとんど寝ないで頑張っていた者もいました。これからは何かとご不便な思いをすることもあつかうと思っております。ご了承いただきたいと思います。

編集者の
一言
あせりごと

暮らしのカレンダー

☑ところ ◎じかん CALENDAR

- 15(月) ポリオ(小児まひ) ☑上村病院小児科
◎2:00~2:30
- 16(火) 幼児歯科健診 → 延期
- 17(水) 補聴器相談(リオン) ☑特養老人ホーム七川
荘 ◎13:45~14:00
- 18(木) 献血 → 中止
- 19(金) 心配ごと相談(樋口虎治郎) ☑デイサービス
センター ◎13:30~16:00
- 20(土)
- 21(日)
- 22(月) 補聴器相談(キコエ) ☑特養老人ホーム七川
荘 ◎13:45~14:00
- 23(火) 勤労感謝の日
- 24(水) ポリオ(小児まひ) → 29日に延期
- 25(木) 遊びの教室 → 中止
- 26(金) 心配ごと相談(南雲勝男) ☑デイサービスセ
ンター ◎13:30~16:00
- 27(土)
- 28(日)
- 29(月) 妊婦歯科検診・歯科健康教室 ☑歯科診療所
◎16:00~16:30受付
ポリオ(小児まひ) ☑上村病院小児科
◎2:00~2:30
- 30(火)

- 1(水) 補聴器相談(リオン) ☑特養老人ホーム七川
荘 ◎13:45~14:00
- 2(木)
- 3(金) 心配ごと相談(村山篤稔) ☑デイサービスセ
ンター ◎13:30~16:00
- 4(土)
- 5(日)

●変更する場合があります。ご利用の際は確認をお願いします。

村の人口を報告します。

10月末現在()は前月比

- 人口
- 男 3,112人 (±0)
- 女 3,158人 (-8)
- 計 6,270人 (-8)
- 世帯数
1,683 (-1)でした。

